

7月の海況（対馬東水道）

（平成30年7月10日観測）

福岡県水産海洋技術センター
研究部

TEL (092)806-0854

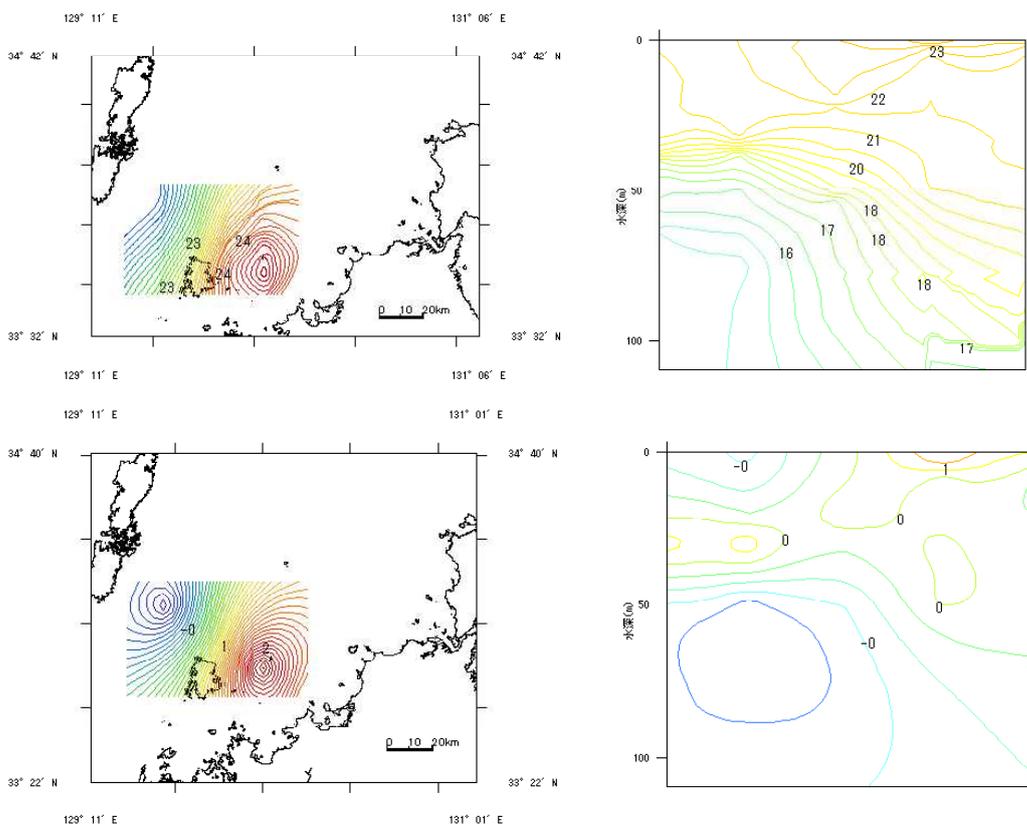
FAX (092)806-5223

対馬東水道における7月の表層水温は、沿岸域はやや高め～かなり高め、沖合域は平年並み～やや低めで推移しましたが、7月上旬の観測によりますと、

(1) 沿岸域の水温は、表層で23～25℃台とやや高め～かなり高め、底層で21～22℃台と平年並み～やや高めとなっています。

(2) 沖合域の水温は、表層で22～23℃台とかなり平年並み～やや低め、底層で15～17℃台とやや低めとなっています。

(3) 平成30年8月の表層水温は、気象情報等から考慮して高めで推移するものと思われます。



表面水温水平分布と巖原～玄界島及び比田勝～白島横断面分布

（上段：実測値 下段：平年偏差）